

The Japanese Society for Time Studies
日本時間学会ニュース 2014年第1号

平成26年3月1日発行
〒753-8511 山口市吉田1677-1
山口大学時間学研究所内 日本時間学会事務局
TEL&FAX 083-933-5848
<http://www.rits.yamaguchi-u.ac.jp/>
<https://sites.google.com/site/timestudies/>

- I. 第6回大会案内
- i. 発表申込みについて
 - ii. 要旨原稿の書式
 - iii. シンポジウムの概要

- II. 事務局からのお願い

I. 第6回大会案内

日本時間学会第6回大会は、下記の通り開催されます。発表の申し込みや、シンポジウムの詳細につきましては、次頁をご覧ください。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

日時：2014（平成26）年6月7日（土）・8日（日）
場所：保健医療経営大学 <http://www.healthcare-m.ac.jp/>
〒835-0018 福岡県みやま市瀬高町高柳960番地4



6/7（土） AM自由報告 理事会 PM学術公開シンポジウム 懇親会
6/8（日） AM総会 PM自由報告

※ 一般発表のスケジュールについては、次号にてご案内いたします。

i. 発表申込みについて

一般発表を希望される方は、下記「要旨原稿の書式」にしたがって要旨原稿を作成し、jikann@yamaguchi-u.ac.jp宛て添付メールにてお送りください。その際、メールの件名を「日本時間学会要旨」としてください（電子メールを使用されない方は、事務局までご郵送ください）。

口頭での発表（お一人20分・質疑時間込み）を標準としますが、ポスター発表をご希望の方はその旨を事前にご相談ください。

- * 一般講演の申し込みは、日本時間学会の会員に限ります。
- * 発表件数は同一の第一発表者は1件とします。
- * 発表や要旨の内容が学会趣旨にそぐわないと判断された場合は、ご発表をお断りする事もございます。あらかじめご了承ください。

*** 発表申込の締め切りは、3月31日(月)です。
また、発表要旨の提出期限は、4月18日(金)必着です。**

ii. 要旨原稿の書式

要旨作成のためのひな型 word ファイルを、ホームページよりダウンロードできます。
<https://sites.google.com/site/timestudies/home>
学会ホームページへお進み頂き、メニュー「発表申込」をご選択ください。もしくは、下記 URL から直接そちらのページに進むこともできます。
ひな形掲載ページ→ <https://sites.google.com/site/timestudies/session>

〈書式について〉

- 1.1 題目につき、A4判1枚とします。
- 2.提出された原稿を、そのまま写真製版します。
- 3.文字サイズは12ポイントが適当です。
- 4.設定は、A4用紙1ページに40～48行(上余白30mm,下余白20mm),1行40～47字(左右余白各20mm)とします。
- 5.発表題目および氏名(所属)は、バランス良く中央に配置して下さい。左上隅は発表番号のスペースです。必ず空けてください。発表題目・氏名(所属)が長くなっても構いま

- せんが、本文との間は必ず1行(10mm程度)開けて下さい。
- 6.表・線画を入れたり、貼り付けても構いません。その際は全体のバランスを考えたサイズ等の配慮をお願いします。
 - 7.発表題目および氏名(所属)の 英文対訳を最下部に入れて下さい。
 - 8.基本的に、提出後に修正・校正は出来ません。

iii. シンポジウムの概要

テーマ：「体内時計の効果的な活用は可能か」

-学習・スポーツ・仕事への生かし方-

日本時間学会では、2014年6月7日(土)、保健医療経営大学(福岡県みやま市)にてシンポジウムを開催いたします。山口大学時間学研究所との共催による一般公開シンポジウムで、会員/非会員を問わず、どなたでもご参加になれます(予約不要・無料)。

今回は「体内時計の活用法」をテーマにして、「体内時計の効果的な活用は可能か」という内容で各関連領域から講師をお招きして学習やスポーツ等に体内時計を生かす方法を講演、ディスカッションいただく予定です。

なお、本シンポジウムを含む今大会の今年度委員長は、辻正二学会長(保健医療経営大学教授)が務めておられます。

- シンポジウム・コーディネーター：明石 真 教授(山口大学時間学研究所)
- 栗山健一先生(国立精神神経医療研究センター精神保健研究所)
- 小野史典先生(山口大学教育学部学校教育講座)
- 内田 直先生(早稲田大学スポーツ科学学術院)
- 高橋正也先生(労働安全衛生研究所作業条件適応研究グループ)
- 小山恵美先生(京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科)

日時：2014(平成26)年6月7日(土)14時30分～(終了予定18時30分)

場所：保健医療経営大学 〒835-0018 福岡県みやま市瀬高町高柳960番地4

交通アクセス 保健医療経営大学のHPからご確認ください。

<http://www.healthcare-m.ac.jp/>

Ⅱ. 事務局からのお願い

- 学会ニュース 2014 年 1 号をお届けします。今回は第 6 回大会の案内号です。
- 次回ニュースの発行は、5 月上旬の予定です。
- 平成 25 年度の学会費が未納の方におかれましては、何とぞ納入くださいますようお願い申し上げます。

【振込先】 ゆうちょ銀行 いちさんきゅう 一三九店 当座 0087474 日本時間学会

また、振込用紙が不明の方はお気軽にご請求ください。

- 住所・電話番号・所属機関などの異動等、また会員の著書刊行、TV出演などがございましたら、事務局まで御一報下さい。

メールアドレス jikann@yamaguchi-u.ac.jp (事務局：右 田・平 田)

- 立春を過ぎ、雨水第六候、草木萌動（そうもくめばえいずる）。新しい命が春の訪れを感じ、土の中や枝々から一斉に芽生え始めます。2 月に入っても大雪に見舞われた日本列島ですが、ふと気づくと、今年も梅の花が満開となり瑞々しい香りに癒されます。暖かな春を待ちわびながら「時」の移ろいを慈しみ、自然に寄り添う余裕を持ちたいものです。(スーザン・H)



--- ご報告---

先日の臨時総会（平成 26 年 1 月 27 日開催）では、理事および会員各位より、学生会員の会費設定に対して貴重なご意見ご要望を賜りまして誠にありがとうございました。

審議の結果、平成 26 年 4 月より学生会員の会費を 1,500 円に設定することを決定しました。

これにより多くの学生会員の入会が待ち望まれます。

つきましては、関係各位にご周知頂きます様どうぞよろしくお願ひ致します。

日本時間学会 学会長 辻正二